

# あいのわ

■発行者 社会福祉法人あいの福祉社会  
理事長 橋本 弘

■連絡先  
〒121-0012 東京都足立区青井4丁目30番5号  
TEL:03-3849-1188 FAX:03-3849-7001  
URL <http://www.ainowa.or.jp/>

■印刷・作成  
足立区大谷田就労支援センター

足立あかしあ園 綾瀬あかしあ園 舎人あかしあ園 神明障がい福祉施設 足立区大谷田障がい福祉施設 竹の塚あかしあ園の杜 あいのわ支援センター あいのわ相談センター



神明福祉作業所

## 入所式



綾瀬あかしあ園



舎人あかしあ園



足立あかしあ園



竹の塚あかしあ園の杜

### ご挨拶

理事長 橋本 弘

ここまでご挨拶が遅れまして申し訳ありません。新型コロナウイルスが蔓延する中で臨機応変の対応を行うため通常とは違う運営状況であったため、なかなか広報を発行する事に及びませんでした。

また、この間施設内感染を防止することを最大の目標としたため、様々なイベントや会議を中止したり縮小したりすることを余儀なくされました。従って本号の記事内容も例年とは異なっております。お詫び申し上げます。

この原稿を書いている今は7月の下旬ですが、この状況が今後いつ終息するのか、そもそも終息するのか全く不透明な状況です。新型コロナウイルスとの闘いは長期戦になり、これからの通常の年度とは違った施設運営を余儀なくされることだと思えます。心配事を数え上げれば山ほどありますが、ご利用者やご家族、また職員や管理職が相互に協力しあって乗り切ってまいりたいと思います。

なお6月9日火曜日に行われました理事会は花畑新施設の設備に関する入札と令和元年度の事業報告・決算報告が主な内容でした。制約のある環境ですが、適正な法人運営に努めてまいります。

今は父母の会との共催「バザー」や各施設の地域交流会などの賑わいが本当に愛おしく感じられます。一日も早くあいの福祉社会のご利用者、ご家族、職員、関係者の皆さんが平常に戻るように、我が国そして世界が新型コロナウイルスを乗り越えますことを祈念いたします。





#### 足立あかしあ園

足立あかしあ園では、6月30日と、7月2日の2回で、入所式を執り行いました。

本年度は2名の方が新たにご入所されています。感染症予防の為、開催時期をずらし、規模を縮小してグループでの実施となりました。2名の方に今後の抱負をお話いただき、緊張されたご様子や笑顔でたくさんお話をされ、終始和やかな雰囲気の中での入所式となりました。お2人とも、来賓の方からいただいた祝辞や、施設長、在籍されている利用者の方からの挨拶を笑顔で聞いていらっしゃいました。入所式後はそれぞれお部屋を移動していただき、記念写真を撮影させていただきました。お2人ともリラックスしたご様子で撮影され、素敵な写真を撮られていました。

新たに2名の方をお迎えし、61名となった足立あかしあ園を本年度もどうぞよろしくお願い致します。(百瀬記)



#### 綾瀬あかしあ園

6月29日に、綾瀬あかしあ園の入所式を挙行し、本年度は4名の新規入所者の方をお迎え致しました。

今回の入所式では、感染症対策の観点から、密閉・密集・密接を避けながらも、施設全体で参加出来る方法を考え、オンラインを活用しての実施を試みました。各グループを、テレビやプロジェクターで繋ぎ、様子が映し出されると、驚いた表情をされる方や、感動されている利用者の方もいらっしゃいました。

利用者の方からの歓迎の言葉や新規利用者の方からの挨拶、そして、新規利用者の方が卒業された学校や事業所からのメッセージを頂戴し、代読ではありますが、お祝いの言葉として、お伝え致しました。

感染症の終息にはまだ至っていませんが、利用者の方、ご家族、関係機関の方、多くの皆様のご理解とご協力があり、とても素敵な入所式を開催することが出来ました。(中村将記)



#### 竹の塚あかしあ杜

竹の塚あかしあ杜に新たに1名の方が入所され、6月25日(木)に入所式を執り行いました。式の開催にあたりましては、参加人数を調整して参加者同士の距離を十分とり、換気をしながら3密を避ける対策をさせていただきました。令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、予期せぬ事態に見舞われましたが、新入所者の方は毎日元気づく通所されています。

竹の塚あかしあ杜は、「一人ひとりにとって価値ある一日を」という運営方針のもと、日常生活の支援に取り組んでいます。利用者の方の生活がますます豊かになり、価値ある一日を送っていただくことが私たちの願いでもあります。職員一同、精一杯お手伝いさせていただきますので、自分らしさを大切に、これから色々なことを経験していただきたいと思います。

(三瓶記)



#### 舎人あかしあ園

紫陽花も美しく色づき始めた或る日、舎人あかしあ園の入所式は行われました。開催の時期や方法など、例年とはひと味変わった趣でしたが、新入所者の皆様と舎人あかしあ園の絆を深める大切な1日になりました。ご来場いただいたご家族、温かいお手紙をくださった学校の先生や地域の方々、お迎えメッセージを作ってくれた先輩利用者の皆様…たくさんの方からの、さまざまな形のまごころに満ちたひとときを共有できたことを心から嬉しく思っております。

入所されてから約3ヶ月が経ち、新入所者の皆様も新しい環境に馴染まれてきたころなのでしょう。しっかりした足取りでの入場、この日の為に推敲を重ねた挨拶、会場をまっすぐに見つめる強いまなざし…皆様それぞれに、ご自身の持ち味を存分に発揮されていました。頼もしい仲間が加わったことで、これからますます明るく賑やかな日々が待っているかと思うと胸が躍ります。舎人あかしあ園に関わる方すべての方がそれぞれの色の光を放ち、紫陽花に負けないくらい色彩豊かな未来をつくっていきけるよう、心を寄せ合って進んでいきたいと思えます。(森下記)



#### 神明福祉作業所

神明福祉作業所に新たに1名の方が入所され、7月10日に入所式が行われました。本来4月に予定していた入所式ですが新型コロナウイルスの影響を受け、本年度は7月の開催となりました。

開催が決定してからは利用者の方々から「やっと入所式が出来るね」「明日が楽しみ」といった声があがり、待ちに待った入所式を行えることを喜ばれている様子でした。

当日の入所式では、新利用者の方に学生時代の先生からのお祝いのメッセージが読み上げられ、また先輩の利用者の方からお祝いの言葉や花束が贈られました。入所してから既に3か月ほど経過し、日々仕事や活動を共にしている仲間から改めて「おめでとう」の言葉や花束を受け取る事は照れ臭さもあつたかと思いますが、「ありがとうございます」「お仕事頑張ります」といった決意の言葉を堂々と話す姿に大きな拍手が送られていました。

新たな仲間を迎えて、神明福祉作業所もスタートしています。

(加藤記)



## 新規採用職員紹介



氏名：澤口 藍  
所属：綾瀬あかしあ園  
一言：綾瀬あかしあ園で非常勤職員として勤務し、本年度の4月より常勤職員として働くことになりました。以前は、就労支援施設で働いていました。今までの経験を活かし作業を通しての喜びや利用者様一人ひとりが、持っているその人らしさを大切にしていきたいと思っています。まだまだ未熟者ですが、1日でも早く利用者様やご家族の方のお役に立てるように精一杯頑張っていますので、よろしくお願い致します。



氏名：杉浦 香菜  
所属：あいのわ支援センター  
一言：仕事を始めて3ヵ月経ちますが、勉強不足であり、仕事になかなか身につかず、利用者の方に迷惑を掛けてしまう事があります。ですが、失敗したことを繰り返さず、少しずつ出来る事を増やす事で自分を成長させたいと考えています。また、利用者の方や職員にも過ごしやすい働きやすい環境を整えられるようにしたいと考えています。まだ至らない所はあるかと思いますが精一杯頑張りますので、宜しくお願いいたします。



氏名：大川 珠明  
所属：あいのわ支援センター  
一言：あいのわ支援センターの青井ハウスに所属することになりました。新しく覚える事が沢山ありますが、自分の好きな仕事が出来てやりがいを感じています。利用者が毎日、安心して笑顔で過ごせるような環境を作っていけるようにサポートしていきたいです。



氏名：柳川 絵里佳  
所属：舎人あかしあ園  
一言：5月から入職致しました。趣味は卓球です。初心者なのですが、最近ラリーが出来るようになり、卓球の面白さが分かってきました。毎週息子と卓球を楽しんでいます。トランプやレクリエーション活動でも身体を動かす事が多いので、利用者の方々と楽しめたら良いなと思っています。利用者の方々の笑顔の為に色々な取り組みをしている先輩のようになりたいと思い、これから利用者の方々の気持ちに寄り添いながら頑張っていきたいと思っています。宜しくお願いいたします。



氏名：齋藤 智美  
所属：舎人あかしあ園  
一言：非常勤支援員として約1年間働かせていただきました。以前は知的障がい者の入所施設で働いていました。今までの経験を活かしながらこれからもたくさんの方の事を学んでいきたいです。利用者の方々に安心・安全に過ごしていただけるよう皆様の日々の変化に気付いて対応できるよう心がけていきます。皆様の気持ちに寄り添いながら笑顔を保ち、舎人あかしあ園に来ることが楽しみにしていただけよう支援していきたいです。



氏名：鈴木 華純  
所属：神明障がい福祉施設  
一言：私は、日々の支援を大切に、利用者の方に信頼されるような支援員になりたいと思っています。その為に作業の休憩時間を上手く活用し、利用者の方とコミュニケーションをとる時間を大切にしています。利用者の方の目標達成に向け、一人ひとりの思いや気持ちに寄り添いながら支援を行っていききたいです。



氏名：勝見 胡桃  
所属：竹の塚あかしあ杜  
一言：私は福祉とは異なる分野から来た為、知識や経験は少なく不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、先輩や上司の方からアドバイスをいただいたり、悩みがある時は相談に乗っていただき支えてもらいました。とても心強く感じました。まだまだ経験が浅い為、これからも支援を行っていく中で色々な事を学んでいきたいと思っています。



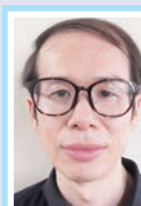
氏名：植松 みずほ  
所属：竹の塚あかしあ杜  
一言：介護福祉の業界は初めてのため、分からないことばかりで不安なことも多いですが、利用者の方が安心して過ごしていただけるような支援をしていきたいと思っています。先輩の支援員の方々を目標に、常に学び、自身の成長につなげることができるよう、支援の技術や知識を身に付けていきたいです。あいのわ福祉会の職員としての自覚を持ち、日々精進していきますので、よろしくお願い致します。



氏名：中野 航輔  
所属：足立区大谷田就労支援センター  
一言：大学で社会福祉や精神保健福祉について学んでいました。これまで学んできた知識を活かし、利用者の皆様が「ありのまま」でいられるような支援ができるよう努力していきたいと思っています。分からないことばかりですが、利用者の皆様と真剣に向き合い、共に成長できるような職員を目指して頑張っていきますので、よろしくお願い致します。



氏名：岩淵 大志  
所属：あいのわ支援センター  
一言：社会人として初めての勤務でとても緊張していますが、それと同時に充実した毎日を送らせて頂いております。この気持ちを忘れず、利用者の皆様の為に何が出来るかを考えながら日々誠実に仕事を励んでいきますので、どうかご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



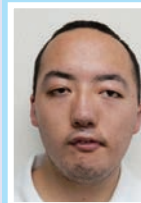
氏名：北川 達也  
所属：足立あかしあ園  
一言：昨年度から非常勤職員として勤務をさせていただいており、本年度より足立あかしあ園に常勤として採用されました北川と申します。ご利用の方お一人おひとりの思いや気持ちに寄り添いながら、笑顔を引き出すことができる支援員を目指していきたいと思っています。まだまだ未熟な点もあると思いますが、利用者の方やご家族の為に、精一杯努めていきたいと思っていますので、よろしくお願い致します。



氏名：平山 翔一  
所属：竹の塚あかしあ杜  
一言：利用者の方から「この施設に来てよかった」と思っていたるように、楽しく安心して一日を過ごすことができる支援をしていきたいと考えています。そのために「明るく元気に」を心掛け、一日いちにちを大切にしていけるように努めていきたいと思っています。至らぬ点が多々あるかと思いますが、少しでも早く戦力になれるよう精一杯頑張っていますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



氏名：渡部 康太郎  
所属：竹の塚あかしあ杜  
一言：食事介助や排泄介助といった業務を淡々と行っていくのではなく、利用者の気持ちを考えながら支援を行っていきたくと考えています。そして、利用者一人ひとりに信頼していただける支援員になれるよう精進していきたくと思います。また、学生時代からスポーツを行ってきたこともあり、体力には自信があるので、元気一杯全力で頑張りたいと思います！



氏名：永井 翔也  
所属：竹の塚あかしあ杜  
一言：好きなことは声優のライブ鑑賞やカラオケです。自分の長所は、相手と話しやすいように相槌を打ちながら話を聞けることです。今後の抱負としては、仕事面でまだまだ分からないことが多いので、しっかりと体調を管理して、分からないことを先輩職員に聞けるように努力していきたいと思っています。



氏名：鈴木 崇文  
所属：竹の塚あかしあ杜  
一言：分からないことや不安なことが多くありますが、これから皆さんと一緒に良い支援を行っていただけるように私も全力で、前向きに、誠実に日々成長していきたいと思っています。そして、業務をただ行ってだけでなく、利用者の方々が生活しやすい場を提供できるよう努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



氏名：山本 唯  
所属：竹の塚あかしあ杜(事務)  
一言：福祉のお仕事は初めてですが、たくさんの方の事を学び、成長し、皆様のお役に立てよう頑張ります。一日いちにちを大切に、全力で、前向きに、誠実に皆様と笑顔いっぱい過ごしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

## 投稿欄(俳句・川柳など募集中です)

夜のとほり 下りるに間あり 藍浴衣

秋山 啓司

### ▼この一句

「秋うつらら 曲がつてみたき 奈良の路地」

長瀬 道子

ならまちは昔ながらの古い町屋が建ち並びお洒落なカフェや町屋レストラン、それに女性向け雑貨店などがあり、時の経つのを忘れさせてくれる。

(秋山)

## 後援会だより

令和2年4月〜令和2年7月 敬称略・順不同

### 【特別会員】(101万円)

土屋佐知子、秋山啓司、秋山智子、小金井寛、小川弘子  
鹿浜真秋、建設工機(株)、(有)睦製作所、青井三丁目中央自治会  
太田則子、谷原なつ、(株)マルゼン、トープラ販売(株)  
鈴島宏治、肥後留太郎、西野和彦、(株)光和エンジニアリング  
日商岩井綾瀬マンション自治会、(株)サンベルクス、大谷勝  
神明福祉作業所 保護者、大谷田就労支援センター 保護者

### 【一般会員・団体会員】(103千円〜5千円)

西村文雄、若林登紀子、阿部晴美、(株)ソーリン、丸 洋子  
谷古宇成子、田林恵子、近藤久男、足立西加平郵便局、高島節郎  
下羽至、中川美知子、三浦優子、大野守幸、上村耕一郎、羽子田はるみ  
岩澤明美、松尾進、滝本好子、三田昭夫、大塚喜久男、(株)力ナイ  
本橋久美、比留間ちづ子、青井四丁目住宅自治会、横山京子、田中誠  
古澤国夫、鈴木秀夫、青井四丁目第四自治会、神明福祉作業所 保護者

### 【寄付者】

足立区肢体不自由児者父母の会、(財)啓福祉ネットワーク、秋山啓司  
(株)力ナイ、医療法人社団宏心会、六木診療所、理事長、山下俊樹  
濱野幸彦、若林登紀子、肥後留太郎、大塚友美、鹿浜真秋

## ●後援会加入のおねがい●

当法人の事業及び運営施設の発展を願い、財政的な援助をしていくことを主として後援会活動を行っております。  
一人でも多くの方々に賛同いただき、後援会への加入ご支援をお願い致します。  
申し込み・お問合せは後援会事務局  
電話(3849) 1188まで

## くるみん

当法人が厚生労働大臣より「子育てサポート企業」として、「くるみん」認定をいただきました。

次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定した企業のうち、計画に定めた目標を達成し、一定の基準を満たした企業は、「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定(くるみん認定)を受けることができます。

法人ではこれまで、子育てに限らず様々なライフイベントを迎えた職員がキャリアを諦めずに働き続けることができるよう、雇用環境整備に努めてまいりました。

昨年は法人初の男性職員の育児休業取得が実現し、当法人の管理職がイクボスアワードも受賞しました。男女の区別なく子育てに参画し、多様な経験を得ることにより、よりよい支援に結びつくものと確信しています。

介護の現場は「人」が支えています。法人ではこの重要な財産を守り、職員の「声」を大切に今後も「働き方改革」を推進してまいります。



## 編集後記

理事長からの巻頭言の通り新型コロナウイルスの関係で、各所の行事が延期となっており、本年度最初の法人ニュースの発行となりました。新しく入所された利用者の皆さん、入職された職員の皆さんと共に、感染症に負けず笑顔いっぱい「あいのわ福祉会」となるように頑張っていきたいと思えます。

## 理事会報告

○第2回 臨時理事会(令和2年1月14日開催)  
・(仮称)花畑あかしあ園 建設工事入札に関する件

○第5回 理事会(令和2年3月10日開催)  
・令和2年度 事業計画及び当初予算に関する件  
・令和1年度 積立金・積立預金の取崩しに関する件

・令和1年度 補正予算に関する件  
・諸規程(旅費規程・管理運営規則・虐待防止対応規程)改正の件  
・第10期苦情解決第三者委員選任の件  
・第2期評議員選任・解任委員選任の件

○第1回 臨時理事会(令和2年4月14日)  
・(仮称)花畑あかしあ園 特殊浴槽および介護リフト設置工事入札に関する件

○第1回 理事会(令和2年6月9日)  
・(仮称)花畑あかしあ園 特殊浴槽および介護リフト設置工事入札に関する件  
・令和1年度 事業報告・決算報告(案)に関する件

・定時評議員会開催に関する件  
○定時評議員会(令和2年6月18日)  
・令和1年度 事業報告・決算報告・監査報告に関する件

(市原記)